

なぜ社会貢献活動なのか。

社会の役に
立つことの体験。

活動を通じた
人とのかわり。

「自分もできる」
という気づき。

社会のチカラで
犯罪や非行からの
立ち直りを支え、
助けることができます。



社会貢献活動への御協力をお願いします！

- 活動できる場所を探しています。
- 一緒に活動するボランティアを求めています。
※情報をお待ちしています。

保護観察とは

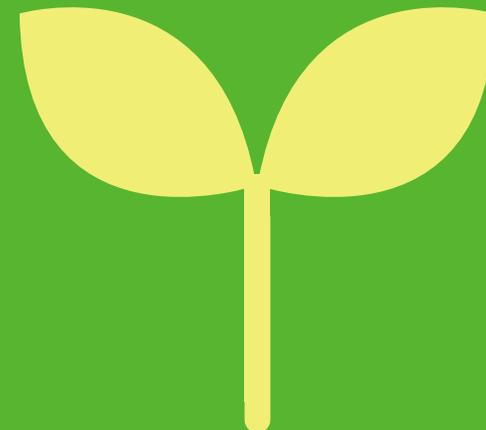
保護観察所の保護観察官や保護司が、保護観察を受けている人に対し、再び犯罪や非行をしないよう、面接や家庭訪問を行い、指導などするものです。

関心をお持ちの方は、こちらに御連絡ください。

詳しくはホームページを御覧ください。
http://www.moj.go.jp/hogo1/soumu/hogo02_kouken.html

立ち直りを助ける社会のチカラ

社会貢献活動



法務省保護局

人はみな、
生かされて
生きてゆく。



社会貢献活動とは

保護観察中の人たちが地域社会に貢献する活動を行うことを通じて、立ち直ることを目的としています。

社会の役に立つ体験を通じて、人の役に立てるという感情や社会のルールを守る意識を育みます。

活動の内容

公共の場所での清掃や、福祉施設での介護補助のほか、落書き消しや除雪など、地域のニーズに応じて幅広い活動を行います。活動は継続的に行います。

活動に参加する人

活動に参加するのは、保護観察中の人(※)たちで、一定の期間に複数回参加します。
※犯罪や非行をして保護観察所の保護観察を受けることとなった人で、日ごろは保護観察官や保護司の指導を受け、社会で生活しています。

活動における指導

保護観察官や保護司が活動に同行し、活動の始めに目標について話し合ったり、活動の終わりに振り返りをするなどの指導を行います。活動中は、事故やけがのないよう安全の確保に努めます。また、民間ボランティアの方々に活動への協力をお願いすることがあります。

公共の場所での清掃



福祉施設での介護補助



活動の効果

保護観察中の人たちは、社会の役に立つ体験や、「ありがとう」と言われる体験などを通じて、「自己有用感」や「規範意識」を得ることができます。社会のチカラが、その立ち直りに大きな役割を果たすことになります。